

後見等事務報告書

作成日 平成●●年●●月●●日 氏名（報告者） 福岡次郎 印

住所 ●●市●●町●●丁目●●番●●号

後見人等が転居された場合は、裁判所にご連絡いただき、新住所地の住民票の写しを提出してください。

年齢 ●● 歳 電話番号

職業 会社員 (携帯) 090 (1234) 5678

ご本人の生活状況 **日中連絡を取りやすい電話番号を記載してください。**

- 1 前回報告以降、ご本人の住所に変化はありましたか。
- 変わらない。
 - 以下のとおり変化があった。→変化の内容が確認できる資料（住民票、入院や施設入所に関する資料など）を本報告書とともに提出してください。

【住民票上の住所】

〒 -

新たに施設に入所したような場合は、施設入所に関する資料の添付を忘れないようにしてください。

【実際に住んでいる場所】（※ 入院施設の場合は「施設」を記入。）

〒800-0000

福岡市●●●●●●●● グループホーム▲▲(H27.6から入所)

- 2 前回報告以降、ご本人の健康状態や生活状況に変化はありましたか。

- 特にない。
- 以下のとおり変化があった。

本人の病状が安定したため、入院していた▲▲病院を退院し、平成27年6月1日からグループホーム▲▲に入所している。
現在、▲▲病院には2週間に1回通院している。

定期収支に月額1万円以上の変化があった場合は、裏付け資料を提出する必要があります。

ご本人の財産状況について

- 1 前回報告以降、ご本人の定期的な収入・支出状況に変化がないか確認して結果、月々の定期収入額・定期支出額のいずれかに月額1万円以上の変化はありましたか。
- 特に変わらない。→定期収支表の提出は不要です。
 - 以下のとおり変化があった。→変化の内容等が確認できる領収書等の裏付け資料と定期収支表を提出してください。

変化の内容		変動時期	変動月額	裏付け資料
①	<input type="checkbox"/> 収入 <input checked="" type="checkbox"/> 支出 退院により医療費の支出が減った	H27.6～現在	12万円 <input type="checkbox"/> 増 <input checked="" type="checkbox"/> 減	領収書 (H27.5とH27.6分)
②	<input type="checkbox"/> 収入 <input checked="" type="checkbox"/> 支出 施設入所により施設費の支出が始まった	H27.6～現在	9万円 <input checked="" type="checkbox"/> 増 <input type="checkbox"/> 減	領収書 (H27.7分)
③	<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出	～	<input type="checkbox"/> 増 <input type="checkbox"/> 減	

変化の内容、変化があった時期(期間)、変更前後の差額を記載してください。

「通帳の引落し(入金)金額が変化した」だけでは足りません。必ず裏付け資料を提出してください。

2 前回報告以降、1回につき10万円を超えるような臨時収入又は臨時支出がありましたか。

いずれもなかった。

以下のとおりあった。→内容と金額等が確認できる領収書等の裏付け資料を提出してください。

臨時収入・臨時支出の内容		年月日	金額	裏付け資料	
①	<input checked="" type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出	▲▲生命保険(証書番号●●●●) 満期返戻金	H27.3.5	100万円	保険会社から 送付された明細
②	<input type="checkbox"/> 収入 <input checked="" type="checkbox"/> 支出	本人が使用していた車イスの修理費	H27.8.23	12万円	領収書
③	<input checked="" type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出	××生命保険(証書番号××××) 入院給付金	H27.10.12		なし(理由は5に記載)
④	<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出				
⑤	<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出				
⑥	<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出				

**「通帳に記載がある」だけでは足りません。
必ず裏付け資料を添付してください。
通帳以外に裏付け資料がない場合は、理由を
記載してください。**

3 前回報告以降、ご本人が得た金銭（定期収入、臨時収入の全てを含む。）は、全額、今回コピーを提出した通帳に入金されていますか。

全額入金されている。

以下のとおり入金されていない。

**原則として、受領した金銭は直ちに
ご本人の口座に入金してください。**

収入の内容・金額	現在の管理状況	入金されていない理由
① 親戚から本人への見舞金	後見人が手元で保管	昨日、親戚から受領し口座に入金する時間がなかった
②		

4 前回報告以降、ご本人の財産から、ご本人以外の人（ご本人の配偶者、親族、後見人等自身を含みます。）のために支出（家族への扶養料は除く。）をしたことがありますか。

ない。

以下のとおり支出した。→内容と金額が確認できる領収書等の裏付け資料を提出してください。

支出の内容	時期	金額	裏付け資料
① 本人の孫の出産祝金	H27.10.17	3万円	なし
②			
③			

お祝い金のように領収書等がないものについては、資料の添付は不要です。

5 その他、裁判所に報告しておくべきことがあれば以下にお書きください。

来年5月に本人所有の自宅屋根の修繕を検討中であり、80万円程度の支出を予定しています。

(事前に裁判所に見積書を添えて伺い書を提出する予定)

××生命保険の入院給付金については、入金のお知らせや明細等がもともとありませんでした。

**1年以内にご本人の財産状況に今後影響がありそうな事情や、
裏付け資料を提出できない理由などを記載してください。**

※ 完成したら、裁判所に提出する前に写しを取って、大切に保管してください。